



# いい顔 いい汗 いい心

稲沢市立領内小学校  
校長 五十住 健吾

## 大切にしたいこと

9月に入り、3週間が過ぎました。日中は依然として暑い日が続き、熱中症への注意が欠かせない毎日です。しかし、日が暮れると領内の森には、虫たちが奏でる音色が響き渡り、心に落ち着きと癒しを与えてくれます。季節は夏から秋へと静かに移ろい、自然の声を通じてその変化を感じ取ることが出来ます。

秋は「実りの秋」と言われますが、子どもたちには、様々な活動を通して、学習面、生活面での成長を実感させたり、気付かせたりしていきたいと思っております。始業式では、以下のことを子どもたちに伝えました。

2学期は1学期のことを振り返り、

- ①自分の得意なことをさらに伸ばすこと
- ②自分の苦手なことは逃げないで粘り強く取り組むこと

を伝えました。「たとえ結果が思うようにならなくても、粘り強く取り組むことで、きっと自分自身の成長を感じます。また、みんなが元気に過ごせるよう、学習できるよう、支えている家族や仲間、学校の先生たち、地域の人たちがあなたの姿勢を見て喜び、応援してくれます。そんな温かい応援に感謝し、学校生活を通じて「学びの季節が子ども一人ひとりに成長の時間となり、実り多い日々を過ごせることを心より願っています。保護者や地域の皆様とも引き続き連携を深めながら、心豊かな学びをともに紡いでいけることを願っています。」

## おやじの会のイベント

7月19日(土)に、おやじの会企画の「プール開放・かき氷」が開催されました。

当日は、170名を超える参加者で大盛況でした。子どもたちは、大きな浮き輪を使って遊んだり、かき氷を食べたりして、まるでレジャープールの世界にいる感覚だと思えます。

子どもたちにインタビューをしてみると「とっても楽しい!!」「かき氷をおかわりしたよ!!」とイベントを楽しむ



声が多数返ってきました。汗だくになって運営してくださいました。おやじの会の皆様が、今年もありがとうございました。



## 野外教育活動

7月30日(水)・31日(木)に野外教育活動を実施しました。豊田市にある旭高原自然の家に泊まり、野外炊飯やキャンプファイヤー、ウォークラリーなどの活動を行いました。初日のカレー作りは、ご家庭での練習の成果でしょうか、手際よく野菜や肉を切っていました。



炊飯は、初めて飯ごうを使う子どもが多く、水の量を何度も確認するなど慎重でした。かまどでは、煙や熱に悪戦苦闘しながらも火を起し、みんなで上手に調理していました。



キャンプファイヤーは、祖父江小学校の子どもたちと合同で行いました。スタンプを見せ合い、大きな炎の明かりの下で交流を楽しみました。

最初は「次は何をすればよいのか」と大人に依存していた子どもたちでしたが、様々な活動をする中で、しおりをよく見て自ら行動したり声を掛け合ったりするようになりました。活動の目的である互いに協力し合う態度と豊かでたくましい人間性を育む価値のある行事だと改めて実感しました。

## PTA環境奉仕作業

8月24日(日)のPTA環境奉仕作業では、大変お世話になりました。早朝8時からの作業でしたが、保護者の皆様方のご協力で、短い時間で効率よく終わることが出来ました。子どもたちも参加し、花壇や学校周りの草取りに活躍してくれました。お陰様で、気持ちのよい環境で2学期を迎えることが出来ました。本当にありがとうございました。